



がんばっています

佐渡市立内海府小学校

内海府小学校は、地域に支えられ、地域とともに歩む学校です。

4月、「カンゾウの定植ボランティア」に全校児童が取り組みます。これは、平成8年に、海府観光協会のカンゾウ保護増殖活動に共感した小・中学生が、ボランティアで参加したのが始まりです。以来、年1回の鉢上げ・定植作業を継続しています。



6月の「カンゾウ祭り」では、大野亀大地をバックに、マーチングの演奏やカンゾウの保護募金活動を行います。その他、子供鬼太鼓や地元民謡の踊り、弾埴灯台の一日灯台長・海上保安官として、観光客へのガイドも担当します。また、この月には、鷺崎漁場で、魚さばき体験も行います。1年生も包丁を握って、魚おろしに挑戦します。

9月は巡視艇「ときくさ」に乗船し、海上から自分たちの集落の位置や標高を確認し、災害に備えます。

11月、自分たちが育てたもち米で、

もちつき大会を実施します。これまでの学習や教育活動でお世話になった地域の方を招待し、感謝の気持ちを伝え交流を深めます。

12月は「寒ぶり大漁まつり」に参加します。

学校田で育てた無農薬もち米の販売、赤い羽根共同募金活動等で地元を応援します。今年も、3、4年生が自分たちの地域への願いを込めた大漁旗を作り、披露しました。20回の節目の年にも好評でした。



今後も、学校の伝統とよさを生かして「地域に根ざした学習」を進め、地域の中でたくましく自立する子供を育てていきます。

◆佐渡市教育委員会 学校教育課

☎23-4898 (両津支所内)

生活情報 さど

自分は大丈夫と

思っていないませんか？

― 迷惑電話の防止対策をしましょう ―

悪質商法勧誘や振込め詐欺などの

電話による消費者被害が後を絶ちません。あやしい電話には出ないなどの対策が効果的です。迷惑電話防止機能付きの市販の電話機も販売されており、その機能も充実しています。また、現在使用している電話機に取り付けて、自動で相手に警告、通話を録音する通話録音装置機器も販売されているので、迷惑電話防止対策として、ご家族で検討してみましよう。

迷惑電話対策を強化した電話機

各電話機メーカーでは、迷惑電話の対策機能を強化した電話機を販売しています。

例えば、電話に出る前に、電話をかけてきた相手と受ける側の双方に注意を促す「迷惑防止」機能のあるものや、電話帳登録者以外から電話がかかってきた場合、受話器を取らずに「確認ボタン」を押すと、電話機が自動音声で相手に名前を尋ねてくれる機能のあるものがあります。現在使用している電話機に取り付ける通話録音装置

売しているメーカーもあります。

例えば、電話をかけてきた相手に自動録音についてのメッセージを送り、抑止効果を働かせる機能や、万一犯罪にあつた場合でも、録音内容を声紋分析し、逮捕・検挙の糸口をつかむことを可能とする機能、緊急事態発生時にあらかじめ登録された電話番号へ順次連絡を行っていく機能があります。

このような機能を活用するために、各電話会社が提供する発信番号表示サービス(例えばNTTのナンバーディスプレイ 有料・月額使用料、工事費など)等の契約が必要なる場合もあるので、事前の確認が必要となります。また、通話録音装置では電源が必要なため、電気代が若干かかります。

お問い合わせ

佐渡市立消費生活センター
(佐和田行政サービスセンター内)
(平日) 午前9時～午後4時
☎57-8143

消費者ホットライン

☎188(嫌やー泣き寝入り)